

pick-up contents on this issue

p.2~3 campus  
キャンパスアーカイブ  
2012年3月~8月の  
出来事

p.4 activity  
学生たちが  
多彩に活躍  
クラブ・サークル活動報告

p.5 management  
平成23年度  
事業概要報告

p.6 communication  
北翔大学 同窓会 北翔大学 人間福祉学部  
「淑草会」会長 准教授  
~× 翔る ~ 伊藤 みどり × 川崎 直樹  
2012年8~12月の行事予定

### ■過去3年間の就職率・進路決定率

学部	学科	就職率			進路決定率		
		H21年度	H22年度	H23年度	H21年度	H22年度	H23年度
人間福祉	介護福祉	88.1%	93.3%	92.1%	88.2%	93.3%	92.1%
	生活福祉	90.4%	94.3%	76.7%	90.9%	94.4%	78.1%
	福祉心理	75.0%	85.0%	78.8%	76.2%	86.4%	81.1%
生涯学習システム	健康プランニング	91.8%	95.3%	96.9%	92.2%	95.5%	97.0%
	芸術メディア	69.7%	85.2%	75.8%	76.7%	88.9%	79.5%
	学習コーチング	98.0%	94.8%	94.3%	98.1%	94.9%	94.4%
合計		87.4%	92.8%	89.9%	88.2%	93.2%	90.4%

学科	就職率			進路決定率		
	H21年度	H22年度	H23年度	H21年度	H22年度	H23年度
人間総合	74.5%	74.0%	85.2%	83.6%	79.7%	90.0%
こども	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
合計	91.7%	90.9%	97.2%	93.8%	92.1%	97.7%

※ 介護福祉学科、生活福祉学科は平成21年度入学生から地域福祉学科、医療福祉学科  
※ 健康プランニング学科は平成21年度入学生からスポーツ教育学科  
※ 就職率=就職を希望した者のうち就職した者の率  
※ 進路決定率=就職・進学を希望した者のうち就職・進学した者の率

勤務地域を優先させるなど、やや狭い視野で就職活動を進めてしまっていることも因です。福祉分野は比較的転職しやすい環境なので、まずは仕事本位で確かなキャリアを積み、それから長く働きたい地域へ移転することも十分可能です。

逆にアート関連を学ぶ学生は、需要が潤沢とはいえないデザイナーなどの専門職に固執しすぎる面があります。一般企業においても、学生時代に培った感性を活かし、プレゼン資料作成などで経営に貢献できれば、大きなやりがいとなるのではないのでしょうか。

このように時間軸を長く捉え、かつ仕事のフィールドを広く見渡す視野をもつてキャリアデザインを描くことが重要だと考えます。

さて、教育分野については、学内における教員採用試験対策など充実のサポート体制が反映され、教育・保育の現場へと高い率で学生の輩出できています。短期大学部・こども学科にいたっては、3年連続で就職率100%を達成しています。

スポーツ分野を学ぶ学生の就職率も高い数字を示しています。部活動を通じて組織の人間関係を学び、礼儀やあいさつを自然と身につけられること、また競技力向上を目指して多くの壁を乗り越えようとする経験が、就職活動の各場面で生きてくるのだと考えます。

スポーツの枠に限らず、学生時代には目標を立てて困難に挑戦することが重要で、企業の人事担当者もその点を重視しています。ぜひご家庭でも、お子さんのチャレンジを応援していただければと思います。また、卒業生で人事を担当されている方には、OB訪問のお申し出など、随時ご連絡いただければ幸いです。

キャリア支援センターでは、以上のことを踏まえてキャリア教育の一環として、OB訪問のお申し出など、随時ご連絡いただければ幸いです。

女性のキャリアには出産や育児など想定すべき要素が多く、長い人生を見据えたキャリアデザインが重要です。そのきっかけづくりとして、本サークルでは学生主体のグループワークを展開。仲間の意見や最新ニュースに触れ、また自分の思いを上手に伝えるスキルを身につけながら、自らの歩む道を見つけていきます。今後は社会で活躍している女性をトークゲストにお招きする予定もあります。

メンバーは随時募集中です。学生の皆さんはぜひ、お気軽にお問い合わせください。



平成23年度の就職状況について、前半戦は東日本大震災に起因する諸問題によって、本州を中心とした各企業の採用活動がスムーズに進まず、その影響が道内企業にも波及しました。本学学生の就職活動も、例年より遅い展開となりましたが、学生たちの不断の努力の結果、最終的には就職率は、職務内容よりも

逆のアート関連を学ぶ学生は、需要が潤沢とはいえないデザイナーなどの専門職に固執しすぎる面があります。一般企業においても、学生時代に培った感性を活かし、プレゼン資料作成などで経営に貢献できれば、大きなやりがいとなるのではないのでしょうか。

このように時間軸を長く捉え、かつ仕事のフィールドを広く見渡す視野をもつてキャリアデザインを描くことが重要だと考えます。

さて、教育分野については、学内における教員採用試験対策など充実のサポート体制が反映され、教育・保育の現場へと高い率で学生の輩出できています。短期大学部・こども学科にいたっては、3年連続で就職率100%を達成しています。

スポーツ分野を学ぶ学生の就職率も高い数字を示しています。部活動を通じて組織の人間関係を学び、礼儀やあいさつを自然と身につけられること、また競技力向上を目指して多くの壁を乗り越えようとする経験が、就職活動の各場面で生きてくるのだと考えます。

スポーツの枠に限らず、学生時代には目標を立てて困難に挑戦することが重要で、企業の人事担当者もその点を重視しています。ぜひご家庭でも、お子さんのチャレンジを応援していただければと思います。また、卒業生で人事を担当されている方には、OB訪問のお申し出など、随時ご連絡いただければ幸いです。

キャリア支援センターでは、以上のことを踏まえてキャリア教育の一環として、OB訪問のお申し出など、随時ご連絡いただければ幸いです。

女性のキャリアには出産や育児など想定すべき要素が多く、長い人生を見据えたキャリアデザインが重要です。そのきっかけづくりとして、本サークルでは学生主体のグループワークを展開。仲間の意見や最新ニュースに触れ、また自分の思いを上手に伝えるスキルを身につけながら、自らの歩む道を見つけていきます。今後は社会で活躍している女性をトークゲストにお招きする予定もあります。

メンバーは随時募集中です。学生の皆さんはぜひ、お気軽にお問い合わせください。



キャリア支援センター 担当課長 長堀 一之

### キャリアデザインと チャレンジを両輪に



キャリア支援センター長 スポーツ教育学科 教授 菊地 はるひ

大学4年、短大2年の学生たちの就職活動がラストスパートの季節を迎えています。昨年度(平成23年度)の就職率・進路決定率のデータがまとまりましたので、就職状況の総括と、それを踏まえた今年度からの取り組みについてご報告いたします。

## 平成23年度の就職状況と キャリア支援の新たな取り組み

層の充実を図ります。学生一人ひとりが将来をしっかりと構想できるキャリアデザイン力を養成していく所存です。

“考動力”と“伝える力”を醸成

日々学生と接していると、言われたことだけではない、日々の生活や「就職ガイダンス」を起点として就職内定まで、今後も効果的なプログラムを積極的に導入し、一貫したキャリア支援を行ってまいります。

入学直後の「就職ガイダンス」を起点として就職内定まで、今後も効果的なプログラムを積極的に導入し、一貫したキャリア支援を行ってまいります。

### 北翔大学 寄付金募集のご案内

本学では、このところの経済不況により就学の継続が困難な学生が増加しており、学生への支援とあわせて、良質な教育環境を今後も維持していくために、寄付金を募集しています。

ご支援を賜りました寄付金は有効に活用させていただき、有能な人材の輩出、社会に役立つ研究成果を通して、広く社会に還元し、貢献してまいります。

ご寄付をいただいた金額に税制上の優遇措置を受けることができますので、企業等法人及び個人の皆さまのご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

[募集期間] 平成26年6月まで(常時受け入れさせていただきます)

お問い合わせは企画部企画広報課まで  
詳細は本学ホームページ  
<http://www.hokusho-u.ac.jp>をご覧ください。

### 教育理念

#### 「愛と和と英知」

学校法人浅井学園は、人間関係の基本として大切な「愛」と「和」を教育理念に掲げて70年の歴史を刻んでまいりました。近年、大学としてさらに「英知」を加え、確かな知識に裏打ちされた教育の拠点を目指しています。

**愛** 人間の存在とその価値を認め尊敬していきたいと願う温かな心情、誠実、真心。地球規模での人類の発展と平和を願い、共生社会に生きる人間の育成。

**和** 互いの違いを理解し、調和を取り結ぶ平和を希求する心、友情、協調性。他者への深い理解と柔軟で寛容な精神の育成。

**英知** 深遠な道理を探求し、深い知性、実践的な知恵。真の実在や心理を捉えることのできる認識力・実践力の育成。

### 建学の精神

「女性の社会的地位の向上を目指し、女性にふさわしい職業的スキルと幅広い教養を身につけた、自立できる社会人の育成」

本学の建学の精神は、自立の手段を持たず狭い社会に閉じ込められていた女性の、職業的スキルと教養を身につけることを目指すという当時としては「時代を先取りする精神」をもっていました。社会は大きく変わり、今日、女性に限らず一人一人が人間として幅広い教養を身につけ、自律的な社会人を育成していくことが求められています。本学は、時代を先取りする精神性を現在に生かし、新たな共生社会の創造をめざし、現代人にふさわしい専門的実践能力を身につけた「時代を切り開く人材」の育成をめざします。



# 2012 from March to August Campus Archive

## キャンパス・アーカイブ 2012年3月~8月の出来事

### 平成24年度入学式

4月3日、午前10時より北翔大学大学院・北翔大学・北翔大学短期大学の入学式が、浅井記念館にて執り行われました。今年度の入学生総計は6333名です。北翔大学の相内眞子学長と北翔大学短期大学の齊藤徹学長による式辞を、希望にあふれる表情で聴き入っていた新入生たち。本学の機能を活かし、全員が大きく成長して社会へ巣立っていくことを願います。



[1年次入学生]	
・大学院……………13名	・生涯スポーツ学部……………192名
・人間福祉学部……………111名	・短期大学部……………187名
・生涯学習システム学部 104名	
[編入生]	
・人間福祉学部……………2名	・生涯スポーツ学部……………3名
・生涯学習システム学部 21名	

### 韓国・培花女子大学 幼児教育科の学生が来訪

本学では韓国・培花女子大学と交流協定を結んでいます。5月23~29日には同大幼児教育科の3年生21名と引率の先生2名が来訪し、『第15回培花女子大学幼児教育科研修』を実施しました。



研修学生は1週間の滞在期間中、こども学部の授業を受講したり、大麻幼稚園や第2大麻幼稚園で園児と交流したほか、札幌や小樽市内の観光も行いました。最終日の交流パーティでは、こども学部の学生がアコーディオン演奏を、

### 置戸高校、有朋高校と 高大連携協定を締結



北海道置戸高等学校と北翔大学（相内眞子学長）及び北翔大学短期大学部（齊藤徹学長）との高大連携協定調印式が3月12日、置戸高等学校にて執り行われました。本学からは、人間福祉学部長・林恭裕教授が、事前に大学・



### 江別高校の女子、図書館で働く



6月21日・22日、北海道江別高等学校からの依頼でインターンシップを実施しました。生活デザイン科3年生の女子9名を受け入れ、そのうち6名が図書館で業務を体験しました。平成17年度からの恒例行事です。書架の乱れを直す「書架整備」、本にラベルなどを貼る「図書装備」、貸出・返却を受け付ける「カウンター業務」を体験しました。



### や対人援助に重要な「強み」を見つけ活用するための視点や方法について、講義と体験型のワークショップを行い、高校生の啓発と交流に努めました。

その後、同学部福祉心理学科の川崎直樹准教授が『ポジティブな心の科学』強みのタネ発見ワーク」と題し、同校生徒を対象とした指導プログラムを実施。福祉

また、本学では北海道有朋高等学校（村田政孝校長）との高大連携協定も実施する運びとなり、4月23日に本学北方圏学術情報センター（ポルト）にて調印式が執り行われました。本協定に基づき、今後は同校生徒に多様な学習機会を提供するようになります。



とを目的として、教員の共同研究、本学教員の同校派遣、本学施設を利用した授業体験などの事業が予定されています。

### 学習コーチング学科学生の 日食観察会に見学100人



日本中の多くの人が、5月21日の「金環日食」。北海道では7時50分ごろ、最大84%が欠ける素晴らしい部分日食を観察することができました。

グループがあります。同



### 対人援助研究会 始動

5月から、北翔大学臨床心理センター主催による「対人援助研究会～福祉・医療・教育の実践から心と生活の支援を再考する～」が始動しました。人間福祉学部の教員は話題提供者として、参加された地域の方々と共に、ささやかでも「人の支援にかかわる上で、普遍的に大切な事は何か」、について多角的に考えています。また研究会では日本臨床心理士会会長の村瀬嘉代子先生（本学客員教授）をコメンテーターとして迎え、学部生や大学院生も参加し議論を深めています。今後は10月16日、11月20日、12月18日（すべて火曜日18時45分から）の3回が予定されています。お申込・お問い合わせは、北翔大学臨床心理センターへお願いします。（011-386-8011代表）



### 生涯学習システム学部ニュース

#### 芸術メディア学科

7月29日（日）「環境広場さつほろ2012」（アクセス札幌）のエコnaファッションショーに、服飾美術コースの作品製作、モデルと、音楽コース1年生の演奏のコラボレーションを発表しました。美深町の「呼布の会」の皆様から譲り受けた和服を材料に「裂き織」の技法で作られた作品と三味線の生演奏のベストマッチが会場の皆様より高い評価を頂戴しました。



#### 学習コーチング学科

私たち、地域密着型自主活動チーム「がっきーず」は、学習コーチング学科の学生が中心となり、遊びを通して「ふしぎ」をキーワードに、子どもたちが自ら体験し学ぶことの出来る実験工作を提供しています。メンバーの多くはJAXAが主催する宇宙教育指導者セミナーを受講し、スキルアップに努めています。近隣の小学校で観測会や実験教室を行い、今年は、「宇宙の学校」も8月からスタートします。文責：学習コーチング学科中山ゼミ4年 新谷 柚紀 / 吉村 倅一郎





### 夏のオープンキャンパス

7月21・22日、今年度2回目の「オープンキャンパス」が開催されました。本学のコミュニケーション・センターにもなっている「笑顔のために、学ぶ。」をテーマに、学生サークル「Team PAL C(バル・シー)」が主体となり企画・運営を担当。2日間でのべ400



「ひらめき☆ときめきサイエンス」ようこそ大学の研究室へ」も、体験授業の一つとして同時開催されました。今回は人間福祉学部・福祉心理学科の今野洋子教授が、「保健室の先生(養護教諭)になつちやおう」という授業タイトルで講師を担



8月4日、「北翔大学学祭」が開催されました。今年のテーマは「Circle」。大

「つながり」を実感 大学祭、大成功！  
テーマは「Circle」8月4日さあ…来る??

学を飛び出し、近隣地域とのつながりを広げていきたいの思いが込められています。キャンパス内は出店やフリーマーケットでにぎわ



い、野外的特設ステージでは実行委員企画や学生ライブも盛り上げられました。新たな試みとして、江別特産品の出店開設や、被災地復興支援のためのチャリティフリーマーケット、震災写真展を行い、好評を博しました。



スガ光つた「ファッションショー」、猫たちが癒やしの空間を演出する福祉心理学科の「ねこカフェ」など多彩。人間福祉学部の「ほっこりメールプロジェクト」授賞式(下記)も開催されました。

## ほっこりメールプロジェクト 表彰式 & EverZOne ミニライブ!

人間福祉学部では5~7月、AIR-G(エフエム北海道)との共催で『ほっこりメールプロジェクト』を実施。日常生活の「ほっこり」体験を短文にまとめて、多くの人と共有しようという企画で、毎週火曜21時に放送中の番組「DASH9」の1コーナーとして展開しました。



道内をはじめ全国から幅広い年齢層の方にご応募いただいた作品は全部で174通。その中から優秀な作品をMVH(もすとびありあぶるほっこり)賞[最優秀賞1名・優秀賞3名・佳作5名]として選定し、大学祭・野外ステージにて授賞式を行いました。



最優秀賞に輝いたのは、札幌在住の18歳、橋本唯利さん。部活帰りに地下鉄で立ちながら眠ってしまった際、小さな子が座席を譲ってくれたという、かわいらしいエピソードで、誰もが納得の「ほっこり」でした。ステージには、番組DJの6人組「EverZOne」も登場。ミニライブでの華麗なパフォーマンスに「ほっこり」したファンも多かったようです。

「ライフデザイン学科」は、学生が自己の将来として開講しています。設計(ライフデザイン)を認識し、社会人になるための基礎力を身に付ける。目指す職業につながる資格を取得して、自己のライフデザインと将来の進路をイメージしながら学べる学科として2012年4月、従来の「人間総合学科」の目的を継承しつつ、時代の要請に合致した教育内容としてさらなる充実を図るため、教育課程の見直しを図りスタートしました。



1年目前学期の「ライフデザイン」では、ライフデザイン(将来設計)を確実にするために、様々なキーワードを知り、2年後の自分をよく考えることを目的として開講しています。具体的には、(1) 自己のライフデザインを確かにする(2) 文書作成を通して日本語の使い方や意味を知る(3) 「働くこと」「社会を知る」を到達目標にしています。

### 短期大学部ニュース

#### 市町村立保育士受験勉強会

子ども学科では、平成24年5月11日(2年対象)・6月25日(1・2年対象)に、市町村立保育士を目指す学生を対象とした勉強会を開催しました。この勉強会は、今年の3月に卒業し、現在、札幌市立保育園で勤務する田中宣大さんを迎え、昨年度の札幌市立保育士試験に合格した実体験をもとに、試験準備や面接対策の方法を丁寧に解説していただきました。昨年度は、札幌市・士別市・北見市・登別市・黒松内町・天塩町の市町村立保育士試験に、6名の子ども学科の学生が合格しています。勉強会は多くの意欲的な参加学生が集まり、実際に合格した先輩からのアドバイスを聞き、大変真剣な眼差しで話を聴く学生達の姿が見られましたので、今年度は昨年度を超える合格者を期待しているところです。



### 生涯スポーツ学部ニュース

#### 平成24年度 新任教員4名が着任しました

- 横山 眞太郎 教授**
  - ①応用人類学
  - ②身体発育・発達論、北海道学
  - ③学生の頃はバスケの選手でした。近頃は山登りが好きになりました。近未来の生涯スポーツのあり方を共に科学的に考えていきたいと思います。
- 井出 幸二郎 准教授**
  - ①運動生理、環境生理、健康科学
  - ②トレーニング論、トレーニング演習
  - ③何かに興味を抱きやりたいことが見つかったとき、今まで以上の力がわいてきます。そんなときは、躊躇することなく始めてみましょう。
- 小坂井 留美 准教授**
  - ①健康科学、疫学、老年学
  - ②スポーツ老年学、スポーツ社会学
  - ③人が生涯にわたって健やかで豊かであるために、運動を通じて自分を活かしていきます。どうぞよろしくお願い致します。
- 佐藤 晋也 准教授**
  - ①スポーツ運動学、体操競技方法論
  - ②器械運動、スポーツ運動学
  - ③今年度からスポーツ教育学科の所属となりました。専門種目は体操競技、器械運動です。これまでと同様によりよろしくお願いいたします。



# The Results in 2012 Club, Circle and Other Activities

2012 クラブ・サークル・学生達の活躍



「心燃える光」をテーマとした演舞を50人の踊り子が熱演！

6月6～10日の5日間にわたって、全271チームによる演舞が繰り広げられた『第21回YOSAKOIソール祭り』。札幌市内の19会場で、各チームのパフォーマンスが観客の目を釘付けにしました。

本学のYOSAKOIサークル「友和」

「心燃える光」をテーマとした演舞を50人の踊り子が熱演！

ソール祭りサークル「友和」も、各会場で心を込めた熱き演舞を披露しました。今年のテーマは「心燃える光」。静かな闇から徐々に夜が明けてゆき、太陽の光とともに心が燃え上がるイメージを、曲、衣装、振り付けを組み合わせて表現しました。

昨年からメンバー全員で力を合わせて準備してきた結果、携帯人気投票で15位という高評価を獲得しました。



4月21・22日に東京体育館で開催された「スズキワールドカップ2012」第23回世界エアロビック選手権大会にはフランス、ルーマニアなど



「是枝亮さんが世界選手権に出場！」

の強豪国を含む18カ国が参加。本大会のミックス部門にスポーツ教育学科1年の是枝亮さんが日本代表として出場し、見事8位入賞を果たしました。

是枝さんは5月29日（6月3日にブルガリア・ソフィアで開催された「国際体操連盟主催第12回エアロビック世界選手権大会」に出場。結果は15位となり、目標としていた決勝に進むことはできませんでしたが、世界の舞台で大きな経験を積むことができました。今後の是枝さんの国際大会での活躍に期待が高まります。



個人戦優勝の黒瀬・長内組

5月11～13日に旭川で開催された『平成24年度春季北海道学生ソフトテニス大会』にてソフトテニス部女子が見事、団体戦1部優勝。個人戦でも黒瀬育美・長内亜紗美（スポーツ教育学科3年・人間総合学科〈現・ライフデザイン〉）が頂点を

女子が団体・個人で北海道を制覇！

ソフトテニス部

5月18～20日、円山公園陸上競技場にて『北海道学生陸上競技対校選手権大会』が開催されました。陸上競技部の選手は、女子走幅跳の平加有梨奈さん（スポーツ教育学科3年）が大会新記録で3連覇を果たしたほか、全11種目で優勝し、全日本インカレ出場権を得ました。



陸上競技部  
女子が北海道インカレ44回目の総合優勝！



団体戦優勝メンバー

の『第34回北海道学生ソフトテニスシングルス選手権大会』（野幌）でも、団体戦優勝を達成しました。

女子4×1000mリレー／平加有梨奈、山谷有里紗、磯谷桃子、仲澤由依

- 男子ハンマー投 / 近藤勇介（スポーツ教育学科2年）
- 男子10000m競歩 / 伊藤佑樹（人間総合学科2年）
- 女子1000m2000m / 山谷有里紗（学習コーチング学科4年）
- 女子5000m・3000m障害 / 山下裕未（スポーツ教育学科1年）
- 女子走幅跳 / 平加有梨奈
- 女子円盤投 / 今あかり（スポーツ教育学科1年）
- 女子三段跳 / 丸山優花（スポーツ教育学科1年）
- 女子棒高跳 / 下内沙織（スポーツ教育学科4年）
- 女子4×1000mリレー／平加有梨奈、山谷有里紗、磯谷桃子、仲澤由依

6月15・22日には、学生と教職員による話し合いの場「翔タイム！」

北翔アンビエント  
学生と教職員がFDについて意見交換

北翔アンビエント  
学生と教職員がFDについて意見交換

バドミントン部  
男女ともに団体優勝10名がインカレへ！



大学での学びをより良いものにする「ファカルティ・デイベロップメント（FD）」を学生主体で行う活動が、各大学で増加しています。本学でも今年度より学生FDスタンプ「北翔アンビエント」が結成され、週度の例会を開いています。

を企画・運営。各回に学生20名、教職員5名ほどが参加し、「面白い授業とは？」などのテーマで熱い議論が交わされました。スタッフの1人、佐藤弾さん（スポーツ教育学科4年）は、「学生も教職員も前向きで、とても充実した時間になりました」と手応えを感じており、「年度内にあと数回できれば」と意気込んでいる様子。また、他大学の学生FD組織との意見交換なども積極的に取り組むとのこと。

ブルスの廣坂貴史（スポーツ教育学科3年）、小野拓也（同3年）と、女子ダブルスの本田恵利奈（学習コーチング学科1年）・野村有美（スポーツ教育学科1年）が優勝しました。同大会の結果により、この4名を含む学生10名が10月19日（金）から兵庫県で開催される『第63回全日本学生バドミントン選手権大会』（インカレ）の出場権を獲得しました。

## 期間限定 2年生オリジナルブランド☆ショップ

# DOREME SHOP

OPEN 9.15<sup>土</sup>～17<sup>月</sup>

4丁目プラザに期間限定ショップオープン

ドレメ2年生の合同授業「アパレルショップ経営実習」の授業の一環として、今年も4丁目プラザに期間限定学生オリジナルショップ「DOREME SHOP」をオープン。企画・デザイン・制作・店舗運営管理までを学生達が実施し、今年3つのオリジナルブランドの発売が決定。出店期間は9月15日（土）～17日（月）の3日間。ドレメ学生発信のオリジナル商品を是非、ショップにお越し頂きご覧ください！

出店場所	4丁目プラザ 7F自由市場4プラホール
出店期間	2012年9月15日 <sup>土</sup> ～9月17日 <sup>月</sup>
商品点数	約180点
ブランド	3つのオリジナルブランドを発売

お知らせ 9.15<sup>土</sup> オープンキャンパスに参加して！  
DOREME SHOPへ行こう！  
詳細はホームページでチェック

## ドレメ生の活躍☆コンテストNEWS!

### ブライダルハウスBiBi

～20歳が輝くドレスデザインコンテスト～

## グランプリ受賞

Grand Prix

受賞者/専攻科オートクチュールコース 本間夕貴

### NAGOYA FASHION CONTEST 2012

応募総数 1/4,689

入選速報!

ナゴヤファッションコンテスト2012

DOREME 快挙!

実物作品 最終公開審査会  
平成24年9月13日 名古屋市開催

デザイン/ファッションデザイン科3年 西浦一矢

## 北海道ドレスメーカー学院

http://www.doreme.ac.jp/ ドレメ最新情報 ブログ更新中!



平成23年度 事業概要報告

【教育研究活動に関する事項】

【教育研究活動】学部学科
●基礎学力の不足した学生対応として、基礎教育セミナーの充実、ゼミを中心とした教育支援体制の強化、グループディスカッションの導入、履修記録100%

【研究活動】

●江別市及び北海道等の自治体と大学連携による研究を実施
●学会発表、学会基調講演、学費研究等に積極的に取り組んだ。

【社会交流・地域貢献等に関する事項】

●高大連携活動については新規連携先の開拓及び活動の本格化がスタートし、提携先の高校等のニーズに対応し、教員・学生等を派遣した。
●エクステンションセンターでは、ボランティア活動を希望する学生の登録と外部からのボランティア派遣依頼の橋渡し、また新規ボランティア学生の募集等を行った。

【学生確保に関する事項】

●オープンキャンパスは年4回の実施とし、地下鉄ホムスター、新聞広告により広報し、参加者は延べ1315人と昨年1309人に対して微増であった。
●外部に対する情報の提供については、学園新聞(年2回発行)と保護者懇談会の開催、また保護者向けの就職ガイダンス、ホームページのニュース更新等折あるごとに学園の情報を提供を行った。

【点検評価・情報公開に関する事項】

●年次報告書(平成22年度)を作成、冊子配付に加え本学ホームページに掲載した。また学校教育法施行規則の部改正に伴い、教育研究活動の情報の公表が求められることに対応するため、教育情報公表の充実をはかり、本学ホームページに集約して公表した。

【学校法人の概要】

設置学校・学部・学科等の名称及び学生・生徒数
北翔大学大学院
北翔大学
北翔大学短期大学部
北翔道ドレスメーカー学院

役員数
理事 7
監事 0
常勤 7
非常勤 3

教員・職員数
北翔大学
北翔大学短期大学部
北翔道ドレスメーカー学院

●高等学校との連携強化のため、平成23年度は延べ40回にわたる出張講義を実施した。
●学生支援に関する事項
●東日本大震災の被災学生に対し、学生及び保護者の被災状況等により、見舞金、学生支援のための授業料免除、修学支援金の支給等の就学・経済支援を行った。

●自衛消防訓練として地震及び出火想定に基づいて、校内放送・指揮本部の設置、通報・避難誘導等について訓練を実施した。
●日常的な消灯の励行、また誘導灯(蛍光灯)180本のLED化を図るなど、省エネルギー対策の環として取り組んだ。

【平成23年度決算概要】

資金収支計算書(平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)

資金収支計算書とは、その年度の法人の諸活動に対応する収入及び支出の全て、並びにその年度における支払資金の流れを明らかにするためのものです。そのため、次年度の収入となる前受金収入や施設設備に関する支出及び借入金返済支出等、資産・負債に係るものについても計上されます。

平成23年度の資金収入は合計72億5千7百万円となり、前年度に比べ3千5百万円増加しました。
資金支出では、長期国債の購入により次年度に繰り越す支払資金は、前年度より5億4千万円減少し、38億4千3百万円となりました。

収入の部(単位:千円)
科目 予算 決算 差異
学生生徒納付金収入 2,563,090 2,572,303 △9,213
手数料収入 23,300 23,519 △219

※単位を千円としているため、本表で計算をした場合、合計等が一致しない場合があります。

貸借対照表(平成24年3月31日)

貸借対照表とは、決算時(年度末)における資産・負債・基本金及び収支差額を把握するもので、法人の財政状態を表しています。

平成23年度末の資産は174億9千6百万円であり、前年度末に比べ3億2百万円減少しています。有形固定資産は減価償却により減少しました。また、長期国債の購入により流動資産からその他固定資産に資産が振り替わりました。

固定負債は長期借入金等1億8千3百万円の減少と、退職給与引当金4億1千5百万円の増加により2億3千2百万円増加しました。一方、流動負債は、短期借入金3千万円と前受金2千6百万円の減少により5千6百万円減少し、負債の部合計は1億7千6百万円増加しました。

総資産から総負債を差し引いた正味財産は145億1千9百万円となり、前年度に比べ4億7千7百万円の減少となりました。

資産の部(単位:千円)
科目 本年度末 前年度末 増減
固定資産 13,513,077 13,397,979 115,098
有形固定資産 11,971,181 12,342,611 △371,430

※単位を千円としているため、本表で計算をした場合、合計等が一致しない場合があります。

消費収支計算書(平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)

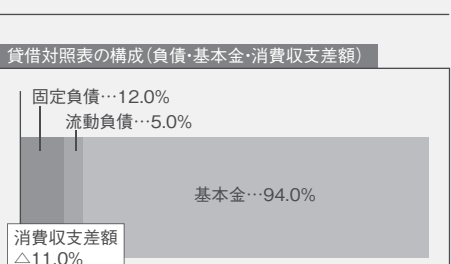
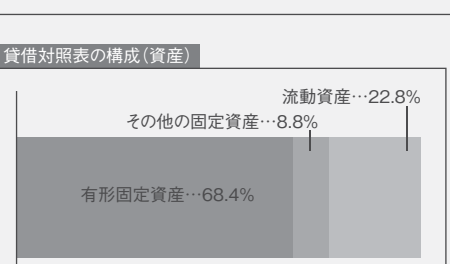
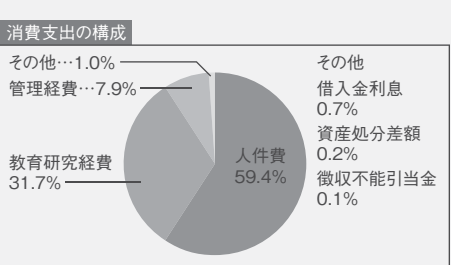
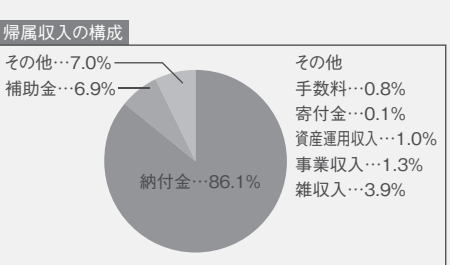
消費収支計算書とは、法人の経営状況を把握するためのものであり、「基本金」という学校法人会計独自のものを除くと企業会計の損益計算書と類似しています。そのため、資産・負債等に伴う収支は除かれる一方、退職給与引当金繰入額、減価償却額、資産処分差額、現物寄付金等、資金の収支を伴わない金額も計上されます。

平成23年度の消費収入は29億8千6百万円であり、前年度に比べ2億2千6百万円の減少となりました。これは主に学生生徒等納付金と補助金の減少によるものです。基本金組入額7千万円により、29億1千7百万円が消費収入となります。消費収入では前年度に比べ1億9千2百万円の減少となりました。

消費支出の合計は34億6千4百万円となり、前年度に比べ4億3千8百万円の増加となりました。これは、平成23年2月17日付け文部科学省高等教育局私学部参事官通知「退職給与引当金の計上等に係る会計方針の統一について」に基づき、単年度の経理処理として退職給与引当金特別繰入額の4億5千万を一括計上したことによるものです。消費収入から消費支出を差し引いた差額は、上記経理処理が主たる要因で5億4千7百万円の支出超過となりました。

消費収入の部(単位:千円)
科目 予算 決算 差異
学生生徒等納付金 2,563,090 2,572,303 △9,213
手数料 23,300 23,519 △219

※単位を千円としているため、本表で計算をした場合、合計等が一致しない場合があります。





～× 翔る～  
「一同に創る、学園の明日」

が見えてきたもので、  
から、一念発起で会長  
にお話を聞いていた  
いた次第です。  
伊藤 来ていただいて  
うれしかったですよ。  
前向きな話は大好きで  
ますから。川崎先生が汗  
びっしょりで熱心に説  
明してくれて、一緒に  
やってみようと思わせ  
てくれました。

川の卒業生から作品が  
寄せられました。  
伊藤 北海道から離れ  
て暮らす人には、北海  
道自体が「ほっこり」  
なんでしょうね。  
だから、地元でこんな  
企画をやっているなら  
ぜひ参加したいと思っ  
てくれたのではないで  
しょうか。やはり、人  
間性も、ほっこりし  
たいんですよ。一方、  
日常生活の忙しさから  
ほっこりに対する感覚  
が鈍っている感じが  
します。私自身、自分  
にそんな発見があつて

心のアンテナを調整で  
きたという点でも、こ  
のプロジェクトをやっ  
て良かったと感じてい  
ます。  
川崎 それは本当に大  
切ですよ。意識化さ  
れないほっこり体験が、  
実は日常の中にたくさ  
んあると思います。  
伊藤 高校生からの作  
品も多くてうれしくつ  
たです。その一つに  
「学校の準備段階ポー  
ルを集める際、近所の  
皆さんの優しさにおほ  
こりした」という作品  
がありました。地域社

会がまだまだ機能して  
いるんだなと、すごく  
心に残りました。  
川崎 私が印象的だつ  
たのは、ある回にお母  
さんからお子さんに関  
するほっこりが届いた  
んです。それを聴いた  
お子さんからお母さ  
んへのアンサーほっこ  
りが来まして(笑)。こ  
のプロジェクトをうま  
く使ってもらえたなと  
感じました。  
伊藤 どの作品も本  
当に素敵で、ラジオを  
聴く度にほっこりさせ  
ていただきました。

川崎 そうですね。誰  
かのほっこりが、別  
誰かの連鎖が随所に  
見えて、とても良かつ  
たと思います。放送は  
いったん終了ですが、  
今後もほっこりの輪を  
広げていきたいです。  
伊藤 淑萃会もぜひ協  
力します。在学生の皆  
さんには、ほっこりの  
感情をいっしょに経験  
して卒業してからも  
いたいですからね。  
川崎 ありがとうございます。  
今後ともよろ  
しくお願いたします。

北翔大学 同窓会「淑萃会」会長

伊藤 みどり

北翔大学 人間福祉学部  
准教授

川崎 直樹



ほっこりメールプロジェクト推進メンバー



北翔大学 人間福祉学部 教授・学部長 林 恭裕  
北翔大学 人間福祉学部 教授 今井 博康  
北翔大学 人間福祉学部 准教授 久末 久美子  
北翔大学 人間福祉学部 准教授 新川 貴紀  
北翔大学 人間福祉学部 講師 佐藤 郁子

「ほっこり」で、人間福祉に親しみを。  
北翔大学人間福祉学部とAIRG(エフエム北  
海道)の共催により、日常生活で体験した温かい  
出来事などを広く募集した「ほっこりメールプロ  
ジェクト」。5、7月の3か月間、毎週火曜日21  
時からAIRG「DASH」内でオンエア  
され、学内外にほっこりの輪が広がりました。8  
月4日の大学祭では、優れた作品を表彰する授賞  
式も行われ、大いに盛り上がりました(詳しくは  
P3をご覧ください)。  
同プロジェクトは、人間福祉学部の教員6名が  
中心となって企画し、同窓会「淑萃会」のバック  
アップを受けてスタートを切りました。そこで今  
回は人間福祉学部・川崎直樹准教授と淑萃会・伊  
藤みどり会長にご登場いただき、同プロジェクト  
について振り返っていただきました。

川崎 「ほっこりメール  
プロジェクト」では、  
淑萃会様から多大なる  
ご支援をいただきましたし  
て、本当にありがとうございます。  
伊藤 淑萃会では、夢  
が感じられる積極的な  
取り組みをできる限り  
応援しています。この  
プロジェクトについては、  
3月に川崎先生から  
お話を伺いましたね。  
その際、人間福祉の目  
的とは、つまり「ほっ  
こり」なのだと同じく  
なるほど、敷居が高い  
人間福祉という言葉で

すが、ほっこりなら  
多くの皆さんに親しみ  
をもつて認知してもら  
えると感じました。そ  
れで、ぜひ資金面を含  
めて応援したいと思っ  
たんです。  
川崎 勇気を出して伊  
藤会長のもとを訪れま  
したが、すぐにご快諾  
をいただきました。ほっ  
こりメールプロジェクト  
はまずそこで、ほっこ  
りしました(笑)。  
伊藤 ラジオを使うの  
も良かったです。一つと  
つの言葉が染み入るよ  
うに入ってくるメデー  
アです。ただ、す

で3月、「今から5月  
スタート」に間に合う  
の？」というタイミン  
グでした(笑)。  
川崎 はい、もうギリ  
ギリです。私は、もう  
説明会などでよく高  
校生に会うのですが、福  
祉に興味がある生徒は  
少なくないものの、「大  
変そう」というイメ  
ジが先行しているん  
です。そんな中で人間  
福祉をどのようにPR  
していくべきなのか、  
前から教員間で話し合  
ってきました。そうし  
て3月に一つのかたち

2012年8月～12月の行事予定

2012.8 August ~ 12 December Event schedule

Table with 4 columns: Month, Date, Event Name, and Details. Includes events like '第1期編入学試験' and '第1期大学院入学試験'.

北翔大学大学院・編入学試験のご案内

Information regarding university entrance exams, including dates for application and exam, and contact information for the Admissions Center.

同窓会「淑萃会」から



パルグラウンドを寄付

創立50周年記念事業の一環として、パル会館横の空き地にパルグラウンドを設置、総工費1,100万円を寄付させていただきました。

ボランティア活動をしてみようと考えている学生の皆さんへ

本学では、学生の皆さんのボランティア活動機会の提供と、あわせて大学が地域貢献の役割を果たすため、エクステンションセンターが中心となってボランティア活動支援を行っています。



オープンキャンパス

2012 9.16 (日) 2013 3.9 (土)

9月16日(日)、3月9日(土)に、オープンキャンパスが開催されます。学科説明と体験授業や無料ランチ体験など多彩なイベントが目白押しの内容となっております。

